



会長 高山泰四郎

幹事 坂本肇

例会日/毎週月曜日 12:30~

例会場/トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

## 会長テーマ

## 「ロータリーの魅力を探ろう!」

- ・例会出席によって……
- ・委員会活動の実践で……
- ・地区行事への参加で……
- ・家庭集会の場で……

2013~14年度  
国際ロータリーのテーマ「ロータリーを 実践し  
みんなに豊かな人生を!」R I 会長  
RI第2720地区ガバナー  
# ガバナー補佐ロンD・バートン  
赤山武興  
赤嶺昭

## ■ 本日のプログラム (8月19日)

12:30 点 鐘

ロータリーソング 「それこそロータリー」  
 ゲスト・ビジターの紹介 会長 高山泰四郎  
 会長の時間 会長 高山泰四郎  
 出席報告 幹事 穂田英一郎  
 幹事報告 幹事 坂本肇  
 委員会報告 「関係委員会」  
 ニコニコタイム 親睦活動委員会

13:00 鳥越会員の卓話

「会員増強について」

## ■ 第5回例会の記録 (8月4日)

納涼花火大会

・出席報告 (8月4日)

会員総数	15名 (うち名誉会員 2名)
8月 4日	
出席免除	2名
出席会員数	8名
出席率	66.67%
ゲスト	家族10名 森の木6名
ビジター	28名 (サインのみ受付)
7月 8日	
修正出席率	92.30%

## ロータリーソング 【それこそロータリー】

どこであつてもやあとと言おうよ 遠い時には手を振り合おうよ  
 見つけた時にゃ それこそ  
 おいと呼ぼうよ ローローロータリー

## 会長の時間 (8月4日)

会長 高山泰四郎

## 「8月は会員増強月間」

国際ロータリーは、一年間に様々な「特別月間」を設けて、クラブやロータリアンが積極的に活動に参加するよう強調しています。8月は「会員増強および拡大月間」となっています。会員増強と拡大は、毎年RI会長の最重要課題です。

会員増強には、内部拡大と外部拡大があります。クラブの会員数を増やすのが内部拡大で、クラブ地域内に在住する適格者を職業分類に従って入会して頂きます。当クラブは、現在会員総数15名 (うち名誉会員・2名) となっており、会員増強が最重要課題となっています。

## 《会員増強の意義》

- (1) 組織を生き生きと維持させるためには、常に新しい血の導入が必要である
- (2) クラブ活性化のため、老・壮・青のバランスを保ち、若返りを図る。
- (3) 誰かの推薦によって自分は入会したので、この特典を他の人にも分かち合うこと。
- (4) 会員増強は、クラブの財政や奉仕活動に大きなプラスとなる。

今年度、鳥越増強委員長は会員を20名に増やすという、意欲的な目標を掲げました。本日は「会員増強プログラム」が予定されています。一人ひとりが常に増強を意識し、目的達成に向けて「全員参加」で取り組みましょう!

## ■ 次週の例会 (第7回 8月26日)

赤山武興ガバナー公式訪問

## RI会長メッセージ

親愛なるロータリアンの皆さん、2013—14年度の私たちの目標は、「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」です。ロータリーが良い活動を実施するための驚異的な潜在能力があることは、私たち皆が知っています。今こそ、自分たちがこれまで以上に、どれだけ多くのことをできるのかを認識し、自分たちの秘めたる能力を表に出し、新しい方法で活動を始める時です。ロータリアンが携わることで、すなわちロータリアンが参加することで、ロータリアンがやる気を起こすことで、そしてすべてのロータリアンがロータリーから与えられた贈り物を確かめることで、私たちはこのことを実践していくでしょう。

### ロータリーを育てる

ロータリーで行う活動は、確実に、効果的で、持続可能であることを私たちは確認するでしょう。そして2015年6月末までに、ロータリアンを130万人に増やすという目標を達成することで、ロータリー自体が永続的であるようにしていくでしょう。

この目標は、今までの会員増強の目標とは少し異なります。この目標は単に新会員を連れてくるということだけではなく、ロータリーが成長するという事です。単に会員を増やしてロータリーを大きくするのではなく、私たちが将来に導いてくれるような、ロータリーに関わり、実践し、やる気のある会員を増やしてロータリーを成長させるという目標です。

ロータリーに入った理由はそれぞれ異なりますが、世の中を良いものにしたいという思いは皆同じだと私は信じています。皆、意味のあることをしたいと思っています。このことは私たちが会員増強について話す時、心に留めておくべき、とても大切なことです。私たちは誰彼構わずロータリーに誘っているわけではありません。魅力があり、忙しく、成功していて、やる気があり、他人のことを気遣う人を求めています。私たちは貴重な時間をロータリーに捧げてくれるよう頼みます。そして、それらの人たちが「はい」と言ってクラブに入会したら、私たちは彼らにロータリーのために費やされる時間が有意義だということを示さなくてはなりません。

### 与え、そして得る

それぞれのクラブに所属する、一人ひとりのロータリアンがクラブや地域社会に実際に影響を与えるような意味のある仕事を実施しなければなりません。皆さんがロータリーで意味のあることを実践していれば、ロータリーは皆さんにとって意味のあるものになるからです。

ロータリーにおいて、私たちは皆、与えるものを持っています。生活やキャリアが違っていても、ロータリーには私たち皆のための何かがあります—私たちにより多くのことをさせる手段、私たちの存在感が増す手段、そして私たちにより多くの与えることができる手段など—。ロータリーは私たちの人生に、より大きな意義、目的、そして充実感を与えてくれます。そしてロータリーを通して私たちが多くを与えるほど、ロータリーから私たちが得る見返りは大きいものになるでしょう。

## 大分河川敷 納涼花火大会

毎年恒例の納涼花火例会を児童養護施設「きんもくせい」の子供たちを招待し行いました。メインステージの近くの場所を早朝より鳥越会員がとってくれ、美しい花火を楽しみました。子供たちも弁当やお菓子にも大満足の様子で、又交流を深める事で出来たと思います。



例会風景



例会風景



自己紹介



きんもくせいの子供たち